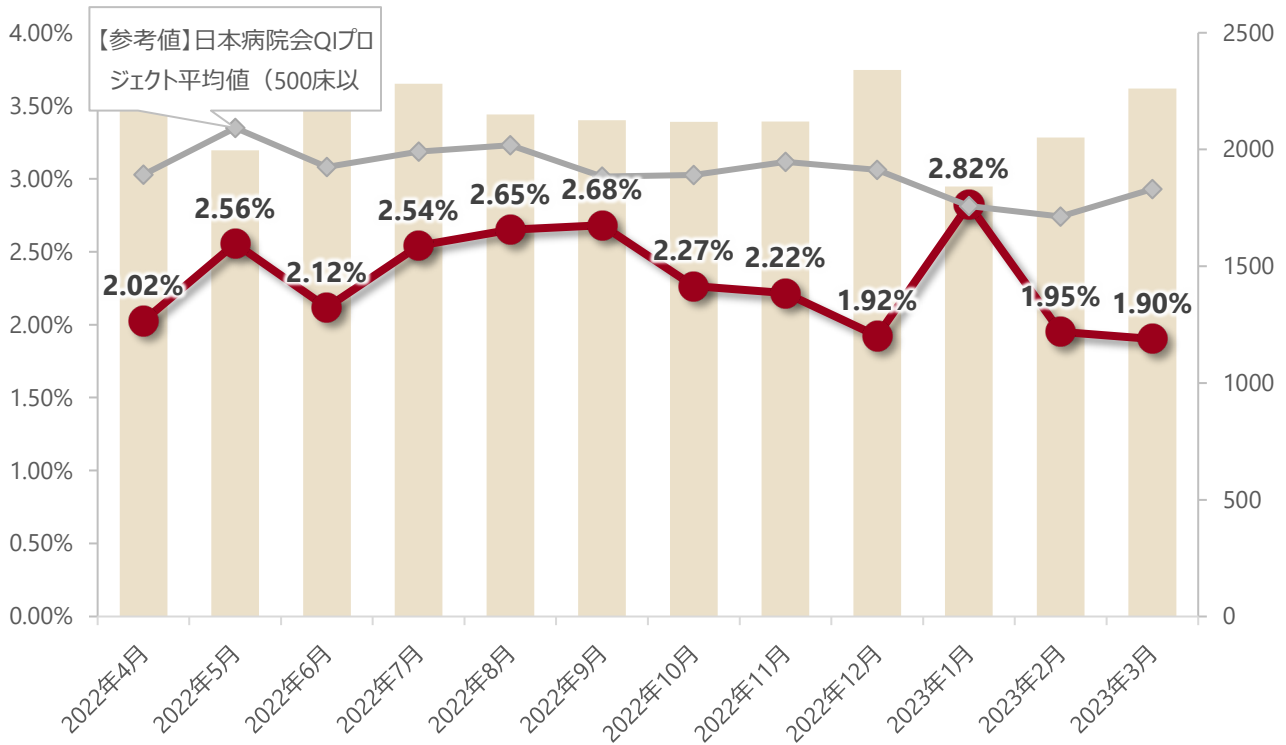


退院後 4 週間以内の予定外再入院割合



指標の意義・目的

退院された患者さんのうち、退院後早期に予定外の再入院を余儀なくされることがあります。その理由は、一定の割合で発症する医学的にやむを得ない合併症のほか、初回入院時の治療が不十分であった可能性、回復が不完全な状態で早期退院を強いた可能性などが考えられます。入院で行うべき医療が適切に患者さんに提供されているか、DPC 包括支払い制度下粗診粗療が起こっていないかを反映する医療の質指標と言えます。

算出定義

分子：分母のうち、4 週間以内に計画外で再入院した症例数

分母：退院症例数

コメント

退院後 4 週間以内再入院率は 2023 年 1 月を除き、同規模他施設の平均値を下回りました。引き続き、入院医療の質的向上を目指してまいります。